

私もひとこと

伝統芸能の継続と地域の関わり

前沢区／後藤 ^{ごとう} ナミ子 ^{なみこ} さん(48歳)



私は時々思い出して観たくなるものが有ります。それは旧母体小学校で行われていた母禮太鼓を演奏する娘の動画です。現在少子化がよく話題になります、私の地域をみても本当に子供が少ないと感じます。その為小学生対象で活動している母禮太鼓の継続が気になっています。対象の幅を広げるなどの工夫をして母禮太鼓が継続し、今後も観ることができれば嬉しく思います。

また小学校閉校を機に子供を通した地域との関わりが少なくなったと感じます。少しでも地域との関わりを持ちたい父兄の方々とずっと関わっていききたいの思いから小学校閉校時に「なめこ会」という会を作りました。元気祭や地区民運動会に参加しながらメンバーとの親睦を深めると共に地域の方々との交流も楽しんでいきます。

このような子供から高齢者まで気軽に参加できる行事など地域との交流を深める機会が増えていけば地域が活気づくきっかけにも繋がっていくのではないかと思います。

私もひとこと

都市間競争に負けないまちづくり

水沢区／佐藤 ^{さとう} 海流 ^{みる} さん(24歳)



なかなか働く場がないのでは：私の周りにも希望する職に就けない若い人たちがいます。

少子高齢化による地方の人口減は深刻な問題で、奥州市も年に千人の人口が減っているとのこと。全国的な傾向なのでしょうが、ますます都市と地方の格差が広がるばかりです。地方にとって、雇用の場の確保は古くて新しい課題。確かに、高度経済成長時のような雇用状況を望みませんが。国も「地方創生」の政策を掲

げています。

人口減が続く地方では経済規模が縮小し、更なる人口減を招く悪循環に陥っています。これを断ち切るには地方の雇用の創出で、人の流れを変える必要があります。もう一つ言えば、人の流れを変えるには観光客の受け入れも大きな意味があると考えます。

都市と地方の格差のみならず、都市間競争に負けない元気なまちづくりに私たち若者も頑張ります。

聴覚障がい者の 傍聴支援機器の活用を

昨年より聴覚障がい者の議会傍聴を助ける機器を導入しています。補聴器や人工内耳をご使用になられる方でも周りの雑音などに邪魔されずに聞き取ることができますので是非ご活用ください。なお、使用をご希望の方は、事前に議会事務局総務係に申込み願います。



議会日誌

7月3日	地産地消推進条例検討委員会	9月	平成29年第3回定例会
4日	地域自治区調査特別委員会		(9月1日～9月27日)
4日	議会広報編集委員会		(会期中に開催された委員会)
5～7日	総務常任委員会行政視察		議会運営委員会 2回
10日	議会広報編集委員会		決算審査特別委員会 6回
12～14日	産業経済常任委員会行政視察		ILC誘致及び国際科学技術研究圏域調査特別委員会 1回
14日	教育厚生常任委員会所管事務調査		地域自治区調査特別委員会 1回
18日	総務常任委員会		新市立病院建設調査特別委員会 2回
18日	全員協議会		総務常任委員会 3回
19～21日	建設環境常任委員会行政視察		教育厚生常任委員会 2回
24日	奥州市・大船渡市・陸前高田市議会議員研修会		産業経済常任委員会 1回
26～28日	奥和会行政視察		建設環境常任委員会 2回
31日	地産地消推進条例検討委員会		全員協議会 2回
31～8/2日	教育厚生常任委員会行政視察		議会広報編集委員会 2回
8月1日	総務常任委員会所管事務調査		議会改革検討委員会 1回
3日	市議会ペーパーレス会議システム操作講習会		市政調査会 1回
8日	新市立病院建設調査特別委員会		会派代表者会議 3回
8日	地域自治区調査特別委員会		地産地消推進条例検討委員会 2回
17日	全員協議会		
21日	議会改革検討委員会		
21日	地産地消推進条例検討委員会		
29日	議会運営委員会		
29日	議員提案による条例制定に関する研修会		